

日本学術会議主催学術フォーラム 「高レベル放射性廃棄物の処分を巡って」



日時:平成24年12月2日(日) 13:00~18:00

場所:日本学術会議講堂 定員:申込み先着300名

開催趣旨

平成24年9月11日に原子力委員会に提出した「高レベル放射性廃棄物の処分に関する回答」は、手交に至る前から大きな社会的関心を呼び、原子力発電の是非をめぐるバックエンド問題として極めて重要な課題であることが浮き彫りになった。高レベル放射性廃棄物の処分は、原発を存続するしないし廃止するに関わらず、対処しなければならない問題であり、これまで先送りされてきたこの問題について、上記原子力委員会への「回答」をベースに多様な立場からの議論をシンポジウム形式で実施する。

次第

13:00~13:30 第Ⅰ部
開催挨拶及び基調報告
「高レベル放射性廃棄物の処分に関する回答」について 今田 高俊(日本学術会議会員)

13:30~14:50 第Ⅱ部
基調講演「高レベル放射性廃棄物の処分について」
鈴木 達治郎(原子力委員会委員長代理)
武田 精悦(原子力発電環境整備機構(NUMO)理事)
石橋 克彦(神戸大学名誉教授)
山口 幸夫(原子力資料情報室共同代表)

14:50~15:10 休憩

15:10~17:40 第Ⅲ部
ハネルディスカッション テーマ①総量管理②暫定保管③多段階の意思決定
コーディネーター
柴田 徳思(日本学術会議連携会員)
ハネリスト
鈴木 達治郎(前出)
武田 精悦(前出)
石橋 克彦(前出)
山口 幸夫(前出)
船橋 晴俊(日本学術会議連携会員)
千木良 雅弘(日本学術会議連携会員)

17:40~18:00 第Ⅳ部 総括及び閉会挨拶
山地 憲治(日本学術会議会員)

コーディネーター柴田 徳思(日本学術会議連携会員)



申込先:日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当
〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34
TEL:03-3403-6295 FAX:03-3403-1260

申込みフォーム: (<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>)